



## 成田拡張＝軍事空港粉碎！ 市東さんの農地を守ろう！ 石破政権打倒！ 10・13 全国集会（成田市赤坂公園）に480人

私たちは10月13日、「成田拡張＝軍事空港粉碎！ 市東さんの農地を守ろう！ 石破政権打倒！」をスローガンに全国集会を成田市赤坂公園で開催し、全国から480人の仲間が集まりました。

機能強化、「新しい成田空港」構想は中国への戦争を準備する軍事空港建設そのものであり、全世界で高まる反戦闘争と連帯して成田拡張を阻止しようと呼びかけました。

また、18年にわたって闘われてきた市東さんの南台農地をめぐる耕作権裁判が9月30日に結審し、判決を待つのみとなる中、農地取り上げ強制執行を実力で阻止する決意を参加者と固めました。

集会後、成田ニュータウンを横断するデモを行い、沿道からは多くの共感と応援の声が寄せられました。



480人の仲間と共に成田市街地をデモ（10月13日）

### 「空港機能強化」フィールドワーク

11月13日（水） 午前10時

成田市天神峰市東さん宅前集合

### 空港拡張差し止め裁判

12月24日（火）

午前10時30分 千葉地裁

# 10・13 全国集会での反対同盟の訴え（要旨）

## 農地は私の命、畑を耕し続けたい 成田市天神峰・市東孝雄さん



18年続いた私の南台農地をめぐる耕作権裁判は、判決を待つのみとなりました。

農地法裁判と請求異議裁判の判決によって昨年2月15日、天神

峰農地に強制執行がかけられました。しかし、その判決で裁判長は、空港会社が言っていないことまで作文し、お金を1億8千万円出すんだからそれで十分だと、判決はこちらの負けにしたんです。

耕すものに権利あり。私にとっては農地は命、農地がなければ農民は本当に死んだも同然なんです。こっちは何も悪いことはしていない、誰が見たってこの耕作権裁判は負けるはずがないんです。

昔、北原鉦治事務局長が「裁判は勝っていても、いざ判決になると三里塚は負けるんだ」と言っていました。耕作権裁判だけは負けるわけにいきません。

動労千葉を先頭とする闘う労働組合、関西生コン支部、港合同との連帯、そして市民、学生、何よりも国策と闘っている沖縄・福島・三里塚を一つの闘いとして、体が続く限りは畑を耕していきたい。皆さんにおいしい安全な野菜を食べていただき、「おいしかったよ」の一言を聞くことだけが、私の誇りの結晶だと思っています。

判決は期待していませんが、どういう判決が出て、皆さんと共に三里塚58年の闘いをさらに盛り上げてがんばっていきたく思います。



## 【基調報告】

### 市東さんの農地を守り、戦争のための空港拡張に反対する 成田市東峰・萩原富夫さん

反対同盟は軍事空港建設反対を掲げ58年間闘いぬいてきました。市東さんの農地を守り、戦争のための空港拡張に反対することが本集会の目的です。

市東さんは昨年2月の強制執行において自宅前の天神峰農地を奪われました。市東さんの生まれ育った場所は跡形もなくなり、営農手段もすべて破壊されました。この暴挙を行った空港会社と国家権力、執行した千葉地裁をあらためて弾劾します。絶対に許すことはできません。

南台農地をめぐる耕作権裁判は9月30日、市東さんと弁護団の圧倒的正義の最終弁論を闘いました。原告の空港会社は賃借地位置特定の誤りを認めることも、正当性の主張すらもできず弁論を放棄しました。齊藤顕裁判長は動揺して追い詰められ、判決日を指定できませんでした。さらに千葉地裁を包囲して必ず勝利判決を勝ちとりましょう。

成田空港の機能強化、巨大物流拠点への改造は、中国への戦争を準備する兵站（へいたん）拠点への大改造にほかなりません。イスラエルによるガザ虐殺、ウクライナ戦争の泥沼化に対し高まる世界の反戦闘争と連帯し、新たな巨大軍事空港建設を粉碎しましょう。

成田空港は機能強化のために1000畝もの用地を拡大しようとしています。住民を追い出して農地や里山を押しつぶす大規模環境破壊です。環境と命をかえりみない成田空港は、資本主義もろとも葬り去らなければなりません。

石破政権は発足早々に衆議院解散・総選挙となりました。われわれには闘う以外に選択肢はありません。三里塚闘争は、農地強奪と軍事空港に反対し、戦争を起こすしかない資本主義を倒し、人間が人間として生きられる社会を目指す闘いの拠点です。労農学連帯の力で耕作権裁判に勝利し、空港機能強化粉碎・空港廃港へ共に闘いましょう。



## 住民無視し戦争呼び込む行政を許さない

### 事務局員・伊藤信晴さん

岸田は「有事」を想定した「特定利用空港・港湾」を28カ所指定しました。米日帝は中国を敵視し、沖縄を中心に日本全土で軍事演習を展開し、侵略戦争を構えています（23日～11月1日、自衛隊3万3千人、米軍1万2千人を動員する日米共同統合実動演習「キーン・ソード25」が過去最大規模で行われる）。破滅への道であり、絶対に阻止しなければなりません。「新しい成田空港」構想、エアポートシティなどが声高に叫ばれ、芝山町は税収増で日本一の優良自治体になると喜んでいる始末です。

芝山町では第3滑走路敷地内130戸、騒音下220戸の移転を強制。住民の声を無視し、金のみを求める行政が戦争を呼び込んでいます。市東さんの「金よりも命」の声を高々と掲げて、南台農地を守りぬき、軍事空港を粉碎しましょう。



## 強制執行と実力対決する陣形をつくる 事務局員・太郎良陽一さん

遠方から本当にいろんな方に結集していただき、ありがとうございました。政治状況が戦争へと向かう中、第2の空港建設と言われる「新しい成田空港」構想によって、地元の農地と自然と共同体をめっちゃめっちゃに破壊するような攻撃が始まろうとしています。闘いはこれからです。全国と三里塚が一つになって闘う時期が切迫しています。今日の成果を全国に持ち帰り、耕作権裁判の判決にはぜひ全国から千葉地裁へ大結集をお願いします。われわれは強制執行と実力対決する陣形を作ります。市東さんの農地を守り、空港を廃港にして、必ず勝利する。全国の労働者人民は三里塚闘争を団結して闘うぞ！



空爆がやまないガザの現状を告発するオリジナルソング「苦いコーヒーと甘いデーツ」を熱唱する川口真由美さん

# 地域住民の声

今回は飛行時間の延長とたたかう芝山町住民から。住民の命をお金にかえる行政。これまでの約束を破って、騒音下住民を皆殺しにしようとする空港会社への怒りの声です。

## ◆成田空港は原点からウソと暴力で造られた。耕作権裁判での市東さん勝訴を確信している。 芝山町 女性

私は空港の航空機騒音に苦しめられながら生活している騒音下に住んでいる主婦です。

先月の30日に市東さんの耕作権裁判の最終弁論が行われました。18年という長期の闘いでしたが、弁護団は空港会社のでっち上げで作らされた「同意書」「境界確認書」の改ざんを暴き、圧倒的な弁論で勝訴は間違いないと確信しております。

耕作権裁判の過程でも分かるよう

に、空港は原点からウソと暴力の行使で造られてきました。ですから、騒音対策も不完全で、毎日朝から深夜まで家族全員が騒音に苦しんでいます。これでは本当に病気になってしまいます。

国、県、そして自分の住んでいる市や町は空港会社から交付金という大金をもらい、行政が果たすべき責任、住民の財産と健康を守ることを忘れていました。住民の命をお金と引き換えたのです。

以前、飛行時間は朝の6時から夜の11時まででした。さらに飛行便数も夜10時台は10便という規制もかかっていました。少なくとも騒音下の住民の立場に立った考え方を感じさせる決まりごとがあったのです。

しかし、いま進めようとしている空港の機能強化策はすべて約束事を反故(ほご)にし、騒音下住民を皆殺しにしようとしています。

私たちが静かな環境で暮らす権利があります。それを実現させるために、国、空港会社を被告にして裁判を起こしています。裁判に勝つことで飛行時間の延長を阻止し、空港の機能強化の必要性をなくしたいと考えています。

最後までがんばりますので、ご理解ご協力のほどお願いいたします。

## 武器見本市反対！熊谷知事は幕張メッセを貸すな！

「戦争のための武器見本市絶対反対！9・29幕張メッセ包囲デモ」に80人が集まりました(写真)。反対同盟婦人行動隊の宮本麻子さん、木内敦子さんが駆けつけました。来年5月、県有施設である幕張メッセで「武器見本市・DSEI・JAPAN・2025」が開かれる予定です。軍事企業が世界から281社、ガザ大虐殺を続けるイスラエルからも15社が参加しようとしています。熊谷俊人千葉県知事は幕張メッセを「死の商人」に貸すな！ の声を共に上げましょう。

